

システム総合管理ツール

Comprehensive Computer Administration System

CCAS

全ての
コンピュータを
簡単に管理

本日の議題

- 情報漏洩の防止について。
- USBメモリ等のリムーバブルメディアの利用制限について。
- コンピュータの利用可能時間を制限したい。(時間外利用の禁止)
- コンピュータの管理負担(費用)が年々増大している件。
- アプリケーション実行、ファイル操作などの利用記録(ログ)を取りたい。
- 遠隔地にあるコンピュータも含め、リモートで一元管理したい。
- コンピュータの利用状況(不正利用、障害発生)を監視したい。
- 長時間使用しない時の電源切断を徹底し、無駄な電力消費を押さえたい。
- 資産管理情報を収集したい。

セキュリティ管理から
メンテナンスまで機能満載

全クライアントに対して
一括処理が可能

セキュリティ

- 利用可能なアプリケーション、システム操作を制限
- USBメモリの利用禁止
- ネット利用の制限
- 利用状況を監視、記録、通報
- 環境設定の変更を禁止
- 操作状況を動画で保存、回収

リモートメンテナンス

- リモートコントロール
- アプリケーション起動、終了
- コマンド、バッチファイル実行
- ファイル配布、回収、削除
- ネットワーク設定
- レジストリ設定
- 電源投入、シャットダウン

The screenshot shows the CCAS management interface. At the top, there's a 'マネージャ' (Manager) window with a Windows desktop background. Below it, a 'サービス名' (Service Name) list is visible, including services like 'AllJoyn Router Service', 'Application Layer Gateway Service', etc. The main part of the screenshot is a table listing various computers and their configurations.

グループ	コンピュータ名	ユーザー名	表示名	制限内容	情報
システム室	BLACK				
システム室	GX260-1		ログオフ状態	業務専用	制限内容転送完了
システム室	Server1				
システム室	Server2				
システム室	ULTIMATE-PC1	Administrator	システム管理者	業務専用	
システム室	ULTIMATE64-PC				
ライブラリー	YAY01			ネット禁止	
管理室	BUSINESS-PC4	arashi	システム管理者	管理者モード	制限内容転送完了
管理室	GOLD	Administrator	システム管理者		
管理室	HOMEPREMIUM...				
管理室	ROOT-PC				
管理室	TEST				
管理室	VISTA-PC2				
管理室	XP-PC4				
管理室	XP-PC1	test	テストユーザー	業務専用	制限内容転送完了
事務所	WS-120				
事務所	WS-121				
事務所	WS-122				
事務所	WS-123				

製品の特徴

- ・セキュリティ管理、ログ記録、利用状況の監視、利用制限、情報収集、リモートメンテナンス、プレゼンテーション、コミュニケーションなどの機能が全て1本に統合されたアプリケーションです。
- ・管理クライアント数10台未満から数千台の大規模ネットワークまで対応可能です。
- ・サーバーを用意する必要はなく、全てクライアントOSのPCだけで構成できます。
- ・メニュー（利用可能な機能）は自由にカスタマイズ可能で、限られた機能だけを一般管理者に提供することが可能です。
- ・本製品のバージョンアップや修正プログラムの適用は、管理者側からリモートで行う事が可能です。（クライアントPC起動時に自動更新も可能）
- ・初版リリースから30年以上に渡り蓄積されたノウハウや、ユーザーの要望が反映された、高性能ながら大変使い易いアプリケーションです。
- ・圧倒的なコストパフォーマンス（同類他社製品の1/3～1/10の費用で導入でき、年間保守料等の維持費用も不要です。）

機能一覧（一部）

セキュリティ、利用制限関連	アプリケーションの利用制限	利用可能なアプリケーションを制限できます。実行ファイル名やウィンドウタイトル単位で制限が可能です。
	不正利用の検知と通報、記録（アラート）	利用が禁止されているアプリケーションを起動したり、不適切な操作を行った場合などに、その内容を記録して管理者に通知します。デスクトップの操作を録画したり、電子メールを利用してリアルタイムに通報する事も可能です。
	通信の制限、Webサイトの利用制限	ポート番号を指定することで、アプリケーションの通信利用をブロックします。インターネットの利用だけを禁止することも簡単に出来ます。
	ドライブの利用制限	DVD/CD、HDDなど、任意のドライブの利用を禁止することが出来ます。
	リムーバブルメディアの利用制限	USBメモリ、スマートフォンなどのリムーバブルメディアの接続を禁止したり、書き込みのみを禁止する事が可能です。
	利用時間管理、利用時間制限	利用可能な時間を端末単位、ユーザー単位で細かく制限する事が可能です。（時間外利用の禁止、残業の許可と管理）
	ファイル、フォルダの隠蔽	ローカルドライブ上の任意のファイルやフォルダを利用者から見えなくします。（ファイルの絶対位置を指定したアクセスは可能です。）
	印刷の禁止	印刷機能を一時的に無効にする事が可能です。
	システムポリシー設定	OSが提供するポリシー設定の中で、セキュリティ上有効な項目を簡単に一括設定出来ます。
	クライアントPCの利用時間制限	クライアントを利用可能な日時を限定したり、任意のユーザーのみに利用許可を与えるなどの利用管理が可能です。（利用予約も可能）
リモート操作関連	コンソールのロック	マウス、キーボードをロックし、コンピューターの操作を一時的に出来なくします。
	デスクトップ画面の監視（キャプチャー）	クライアントコンピューターのデスクトップ画面をバックグラウンドでキャプチャーし、マネージャー画面に表示します。複数のクライアントを一定間隔で巡回監視したり、同時に複数の画面（1画面最大126台）を表示するマルチ画面モードも装備しています。取得した画像は、下記の「クライアント詳細情報」と共に履歴データとして自動保存され、いつでも遡って再表示が可能です。
	デスクトップ操作の録画	クライアントに関する様々な情報をリアルタイムで取得し、表示します。（インストールされているアプリケーション一覧、表示中のウィンドウ一覧、起動中のプロセス一覧、登録されているサービス一覧、OS種別、メモリ、ディスク容量など）
	クライアント詳細情報の取得	クライアントに関する様々な情報をリアルタイムで取得し、表示します。（インストールされているアプリケーション一覧、表示中のウィンドウ一覧、起動中のプロセス一覧、登録されているサービス一覧、OS種別、メモリ、ディスク容量など）
	クライアントの操作監視	クライアントの操作状況を、動画でリアルタイムに監視できます。
	利用状況（ログ）の記録、表示、回収	クライアントで行われた以下の様な操作が、ユーザー名や発生日時と共にログとして記録されます。（ログオン、ログオフ、利用したアプリケーション、ウィンドウタイトル、ブラウザで表示したURL、印刷、外部デバイスの利用、ファイル操作など）記録されたログは、様々なタイミングでマネージャー側に自動回収します。ファイルはCSV形式で、Excel等での再利用が容易です。
	電源投入、切断、再起動、ログオン、ログオフ、スリープ	マネージャーからクライアントの電源を投入したり、切断したり出来ます。タスク登録により、スケジュール実行も可能です。
	ネットワーク設定	Pアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、DNSサーバー、DHCPなどのネットワーク設定が可能です。
	アプリケーションの起動と終了、バッチファイル実行	アプリケーションの遠隔起動や終了を行うことが出来ます。管理者権限など、ログオンユーザーと異なる権限での実行も可能です。
	プログラムの強制終了	クライアントにおいて起動中のプログラムを強制終了したり、表示されているウィンドウを消去することが出来ます。
プレゼンテーション	サービスの開始、停止	クライアントに登録されているサービスプログラムを開始したり、停止したり出来ます。
	レジストリ操作（作成、修正、削除、取得）	マネージャーからクライアントのレジストリ操作が可能です。レジストリファイル（Reg）を利用した一括変更も出来ます。
	ファイル、フォルダの配布、回収、削除	複数のクライアントに対し、一括でファイルを配布したり、逆に回収することが出来ます。（フォルダ単位の配布、回収も可能）
	ファイル操作	クライアントのローカルドライブを、エクスプローラーを使用してファイル操作することが出来ます。（異なるドメインやグループでも可能）
	ファイル検索	クライアントディスク上のファイルを検索します。
	共有フォルダの一括作成	ユーザーごとに共有フォルダを一括作成することが出来ます。（セキュリティ設定も可能）
	ファイルバージョン調査	クライアントディスク上のファイルのバージョンを調査することが出来ます。
	アプリケーションのインストール調査（資産管理）	クライアントにインストールされているアプリケーションを調査することが出来ます。
	システム情報の取得	クライアントのシステム情報をファイル出力し、マネージャーに自動回収することが出来ます。
	イベントログ管理	クライアントに記録されているイベントログを調査、回収することが出来ます。エラーなど重要な記録はリアルタイムに通知可能です。
その他	メンテナンス	時計合わせ、ごみ箱を空にする、Eの履歴削除、Eの一時ファイル削除、最近使ったファイルの削除などの遠隔実行が出来ます。
	リモートコントロール	オリジナルのリモートコントロールソフトが内蔵されており、ワンタッチでクライアントのリモート操作が行えます。
	キー入力	同時に複数のコンピュータに対して、キーボード入力操作を行うことが可能です。
	スタートアップ処理	クライアント起動時にサーバーからファイルをダウンロードしたり、任意のプログラムやバッチファイルを実行することが出来ます。
	メッセージ文の送信	マネージャーとクライアント間でメッセージの交換が可能です。
	コマンド文の送信	マネージャーからクライアントに対して、バッチファイルの実行やプログラムの起動などのコマンド文を送信できます。
	管理者PCのデスクトップ画像を配信	管理者PCのデスクトップ画像を全クライアント又は特定のクライアントに配信し、ディスプレイに表示させることが可能です。
	クライアントの画像を配信	任意のクライアントのデスクトップ画像を他のクライアントパソコンに配信し、表示させることが可能です。過去に取得した履歴画像を配信することも出来ます。
	ブラウザのURL配信	マネージャーで表示しているWebページのURLをクライアントに配信し、同一のページを表示させることが可能です。
	クリップボード操作	マネージャーのクリップボードの内容（文字列）をクライアントのクリップボードにコピーすることが出来ます。（消去も可能）
ヘルプコール	各クライアントからマネージャーに対して呼び出し（ヘルプコール）が可能です。（メッセージ送信も可能）	
クライアントのグループ分け管理	クライアントをグループに登録する事により、多台数のクライアントでも効率的な運用が可能です。	
マネージャーの利用制限（機能制限）	マネージャーを利用する管理者ごとに、異なるメニュー（機能）を作成可能です。（パスワード設定が可能）動作環境設定により、メイン画面の表示内容や機能などを制限することも出来ます。	
複数マネージャーの運用	同一のクライアントを異なる場所にある複数のマネージャーから管理することが出来ます。	
マネージャーの限定	マネージャーとクライアントは暗号化されたパスワードでペアリングロックすることが可能で、セキュリティを確保できます。	
プログラムの更新	CCASのバージョンアップや修正プログラムの適用は、全て管理者側（マネージャー）から自動実行することが出来ます。	

動作環境

対応OS ※いずれも日本語版
 Windows 11
 Windows 10
 Windows 10 LTSC、LTSC
 Windows 7、8、8.1
 Windows Server 2022
 Windows Server 2019
 Windows Server 2016
 Windows Server 2012 (R2)
 ネットワーク
 TCP/IPによる通信が可能なネットワーク環境
 VPN、クラウド対応

導入事例

企業
 小規模事業所から上場企業に至るまで、総合管理ツールとしてご利用いただいております。
中央省庁、自治体（県庁、市役所）
 本庁舎をはじめ、管轄施設等にてご利用いただいております。
教育機関（小中高等学校、大学、教育研究所）
 教室単位のご利用から、総クライアント数5,000台を超える総合大学まで、幅広い教育機関でご利用いただいております。
博物館、図書館、展示会場、ショールーム
 不特定多数が利用する施設で大変効果を上げています。

製品構成（オープンプライス）

- ・10ライセンスパック
- ・50ライセンスパック
- ・無制限版、サイトライセンス

製品に関するお問い合わせは下記まで。

株式会社 日本ソフトランド

電子メール ccas@007.jp
 ホームページ <http://007.jp/jp/>